

2月14日（月）推進委員会

今日のテーマ研究推進委員会で、研究テーマについての確認や、今後の予定を確認しました。

テーマ研究全体授業研究会は、2月1日（火）の第4学年「ごんぎつね」の授業で、今年度の8つの全研が終わりました。6月の提案授業に始まり、各学年と特別支援学級の計8回、講師をお招きしての全体研究会を行いました。テーマを具現化するための提案授業には、福岡教育大学の河野准教授、低学年は市教育センターの森田主任指導主事、中学年は田隈小の屋宜校長先生、高学年は賀茂小の吉田校長先生にご指導いただきました。

2月後半から3月にかけて、これまでのご指導を生かして、1・2・3年と特別支援学級の学年研を行います。また、来年度の研究発表会に向けて、指導案の改善版を作成したり、成果と課題をまとめたりと、各学年、テーマ研究に忙しい毎日を過ごしています。

今年度から共通実践を行っている「学びのやくそく」や、年度末の子どもの意識調査アンケートについても集約して来年につなぐ準備をしているところです。

3月24日（木）の午後には、研究のまとめについて福岡教育大学の河野准教授に再びご指導をお受けして、来年度の研究につなぎたいと考えています。

目前に迫っている23年度には、10月6日（木）に福岡市教育委員会研究指定発表会を実施して、文学的な文章の読むことの授業公開を全学級で行うことが決定しています。また、1月27日（金）には、第53回九州小学校国語教育研究大会・福岡県小学校国語教育研究大会の会場校として全学級の授業公開が決定しています。これまでの研究の成果を研究の3年次として、子どもたちの姿を通して見ていただく機会を得ています。多数のご参加をお待ちしています。